

「いのち彩る里 飯南町」

いーなん



いーなんちょう

飯南町広報 平成25年5月20日 No.101

生命の森の 案内人



これ食べられるかなあ？
（谷間の楽校 自然と遊ぼう）



森の案内人の知識が詰まった「飯南町植物ガイドブック」

「生命地域」飯南町は、中国山地の美しい山々や湿地など、貴重な自然の宝庫です。この飯南町の自然を知り尽くし、町内外の人々に自然のすばらしさを伝える活動を行っているのが「飯南町森の案内人会」の皆さんです。今回、活動で培った知識を活かして「飯南町の植物ガイドブック」を編集されました。

ガイドブックの編集にあたっては、かつて赤名中・来島中などで教鞭をふるわれ、赤名湿地帯の素晴らしさを発見された、杵村喜則先生（松江市在住）に多くのご指導をいただいたということです。森の案内人の指導にも長年ご尽力をいただいています。



「古老から森林文化について教えていただいたり、町民の方から写真を提供していただくなど、本当に色々な方の協力によりできあがりしました。町民の力を総動員して作ったガイドブックです。人口は少ないが町民の力はある。この本の編集を通じてしみじみと感じました。」

実際、このガイドブックには一般的な植物図鑑とは違う様々な工夫が随所に見られます。それぞれの植物の紹介では正式名称と共に飯南町での呼び名が併記されており、町民にも親しみやすくなっています。また、解説部分には飯南町でどのように利用されてきたかが記されており、森と人とのかわりが一目でわかるようになっています。

特徴的なご当地ガイドブック
安原さんはこのガイドブックを「町民が作った町民のための本、専門家が作るとうはいかない。」と語ります。

「森の案内人をしていて地元」の自然の豊かさ、すばらしさをたくさん教えてもらいました。ぜひそれを町民の皆さんにも知ってもらって、この町を誇りに思ってもらいたい。」これらの想いを詰め込んで、ガイドブックは完成しました。

合併前の旧赤来町・頓原町で行われた森の案内人養成講座を受講した皆さんが、それぞれの町で「森の案内人会」を結成。その後合併により「飯南町森の案内人会」が発足しました。赤名湿地帯、大万木山、女亀山などの貴重な植物が自生する場所の案内のほか、近年では森林セラピーガイドとしても活躍しており、飯南町にとって欠かせない存在となっています。

合併前の旧赤来町・頓原町で行われた森の案内人養成講座を受講した皆さんが、それぞれの町で「森の案内人会」を結成。その後合併により「飯南町森の案内人会」が発足しました。赤名湿地帯、大万木山、女亀山などの貴重な植物が自生する場所の案内のほか、近年では森林セラピーガイドとしても活躍しており、飯南町にとって欠かせない存在となっています。

合併前の旧赤来町・頓原町で行われた森の案内人養成講座を受講した皆さんが、それぞれの町で「森の案内人会」を結成。その後合併により「飯南町森の案内人会」が発足しました。赤名湿地帯、大万木山、女亀山などの貴重な植物が自生する場所の案内のほか、近年では森林セラピーガイドとしても活躍しており、飯南町にとって欠かせない存在となっています。

合併前の旧赤来町・頓原町で行われた森の案内人養成講座を受講した皆さんが、それぞれの町で「森の案内人会」を結成。その後合併により「飯南町森の案内人会」が発足しました。赤名湿地帯、大万木山、女亀山などの貴重な植物が自生する場所の案内のほか、近年では森林セラピーガイドとしても活躍しており、飯南町にとって欠かせない存在となっています。

合併前の旧赤来町・頓原町で行われた森の案内人養成講座を受講した皆さんが、それぞれの町で「森の案内人会」を結成。その後合併により「飯南町森の案内人会」が発足しました。赤名湿地帯、大万木山、女亀山などの貴重な植物が自生する場所の案内のほか、近年では森林セラピーガイドとしても活躍しており、飯南町にとって欠かせない存在となっています。

合併前の旧赤来町・頓原町で行われた森の案内人養成講座を受講した皆さんが、それぞれの町で「森の案内人会」を結成。その後合併により「飯南町森の案内人会」が発足しました。赤名湿地帯、大万木山、女亀山などの貴重な植物が自生する場所の案内のほか、近年では森林セラピーガイドとしても活躍しており、飯南町にとって欠かせない存在となっています。

森と人のかかわりを伝えたい

「最初はガイドなんてできないと思っていました。でも勉強するうちにどんどんやる気が出てきて。」

こう語るのは、結成当初より森の案内人会に所属する安原征治さん（下赤色）です。

安原さんは高校で生物の先生をしていたということもあり、植物についての知識も豊富で、今回のガイドブック編集にあたって中心の役割を果たしました。

「ガイドをしていると、こちらでも勉強になることがたくさんあります。森と人のかかわりを伝える本を出したいとずっと思っていたので、町外から来

ガイドブックへ込めた想い

ガイドブックの編集にあたり、安原さんは4つの想いを表現したいと考えていました。

一つ目が、長年温めていた「森と人のかかわり、森林文化を伝える」こと。

「飯南町では昔から森と共に生き、生活の中で役立ててきました。その昔ながらの森林文化を知る人が少なくなってきた。それを伝承していかねければならない。」

二つ目が「後継者育成」。「自分たちが森の案内人として習ってきたことを、次の世代に伝えていきたい。」

三つ目が「まちづくり」。「過疎化する飯南町のまちづくりの一つとして、自然を役立たせたい。」

そして最も表現したかったのが「この町への誇りを感じてほしい」ということ。

安原さんは感慨深そうに話していました。

町民からも大好評

今年の3月に発刊したガイドブックは大変評判がよく、売れ行きも好調です。

「たあの図鑑ではなく生活の垢がついたような本。こういうものを誰もが求めていたのではないでしようか。」

安原さんは町民の関心の高さをこう分析します。

「ガイドブックの発刊を契機に町内での観察会を盛り上げ、

羅生門蔓（らしょうもんかずら）の紹介では、名前の由来となった鬼の羅生門前で切り落とされた鬼の羅生門腕を、飯南神楽同好会の演目「羅生門」の写真を使って説明するなど、町内の各種団体にも多くのご協力をいただいたことです。

森の案内人会の皆さん



■お問い合わせ
飯南町 森の案内人会事務局
（飯南町教育委員会内）
電話 72-0301

名木・巨木巡りなど活動の幅も広がっていききたい。」安原さんからは今回の編集作業を経て、森の案内人としての活動への意欲が益々高まっているのを感じました。皆さんもこのガイドブックを片手に、飯南町の四季折々の植物の散策に出かけてみてはいかがでしょうか。

お互いの領地をかけて 国盗り綱引き大会

4/21
日

出雲の国（飯南町）と備後の国（三次市布野町）がお互いの領地をかけて争う「第6回国盗り綱引き大会」が開催されました。

この催しは県境を挟んで隣接する「赤名地域まちづくり連絡会」と「布野町まちづくり連合会」が、交流と地域活性化を目的に赤名峠頂上で開催しています。

当日はあいにくの悪天候により布野町のふれあいセンター横谷で開催されましたが、悪天候を吹き飛ばすほどの熱戦が繰り広げられ、スポーツ少年団同士や消防団同士の対決など計6試合を行った結果、出雲の国が2勝4引き分けて勝利を収めました。



一致団結、勝利を目指せ！



みんなで領地を引き寄せろ！

満開の桜の下で 春のウォーキング大会

4/14
日

頼原の春を感じながら歩く「頼原公民館 春のウォーキング大会」が開催されました。

今年はちようど桜の開花する時期に重なったこともあり、家族連れなどが満開の桜の下を思い思いのペースで気持ちよさそうに歩いていました。

ウォーキング後には福引抽選会なども行われ、参加した皆さんは頼原の春を満喫した様子でした。



桜の下をウォーキング

GWを楽しくすごそう ちびっ子集まれ〜

5/3
金

5/5
日



たくさんのちびっ子が集まりました

ゴールデンウィーク期間中、うぐいす茶屋周辺を会場に「ちびっ子集まれ〜」と題した催しが開催されました。

志津見地区の住民で組織する（有）志都の里が主催するこの催しでは、やまめの塩焼きや手打ちそばなど地元のおいしいものが並んだほか、子どもたちが楽しく遊べるコーナーも設置され、期間中、多くの家族連れなどで賑わいました。

飯南町しめ縄クラブ 出雲空港へ大しめ縄を展示

4/23
火



飯南町の大しめ縄がお出迎え

出雲大社平成の大遷宮などを目的に、全国から来られる人への歓迎ムードを盛り上げようと、出雲縁結び空港に飯南町しめ縄クラブが制作した大しめ縄を展示することになり、お披露目式が行われました。

今回展示するのは長さ5m、重さ500kgの大しめ縄で、空港ターミナルビル2階の国際線出発ロビーへ来年の3月31日までの間展示されます。

谷の春をまるかじり 谷間の楽校 自然と遊ぼう

4/29
月

谷笑楽校周辺を散策しながら山野草について学ぶ、谷公民館主催の催し「谷間の楽校 自然と遊ぼう」が開催され、町内外から多くの人が参加しました。

講師には谷地区出身のネイチャーガイド 三東崇昇さんを迎え、食用に適した植物やその食べ方など

を散策しながら学び、身近な植物の意外な活用方法に参加者からは驚きの声が上がっていました。また、植物について積極的に質問する子どもたちの姿もありました。

散策後には取れたての山野草を使った料理に舌鼓を打ち、旬の味と香りを堪能していました。

一流の芸術に触れる 飯南高校でジャズライブを開催

5/1
水

高校生に芸術に触れ合う機会を設けることを目的としたライブが、飯南高校で開催されました。

今回ライブを行ったのは、ジャズを基調とした音楽で世界を股にかけて活躍されている「Jaja」というバンドで、最初はストリートでの演奏からはじまり、世界中で活躍するようになったという自身のエピソードを紹介し、「夢をあきらめないで頑張れば必ず叶う」というメッセージを高校生に向けて発信していました。



吹奏楽部とのセッションも実現しました



山菜巻き巻きパンで
お腹を満たします



身近な植物に興味津々

飯

南町環境支援自販機による
寄付金は約12万円でした

飯南町は生命地域宣言のもと、自然と人とが共存する社会をめざし、地域資源を有効活用した地域産業の活性化と低炭素社会の構築を図り、地域の活力向上や次世代への環境整備に向け、緑の分権改革推進事業に取り組んでいます。

こうした事業を行っている本町に対し、一昨年コカ・コーラウエスト株式会社より「まちづくり支援」自動販売機のご紹介を受けました。この自動販売機は1本あたりの売上げの内、20%が販売手数料として設置者(町)に寄付されるというものです。本町はこの自動販売機を「飯南町環境支援自販機」と称し、販売手数料に係る寄付金を緑の分権改革推進事業に活用する目的で、昨年の1月に頓原庁舎と道の駅頓原の2か所へ設置しました。



頓原庁舎の自販機

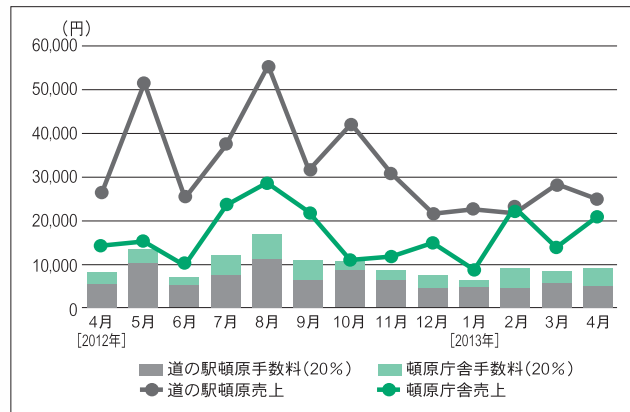


道の駅頓原の自販機

1年間の売上額は、頓原庁舎が約22万円、道の駅頓原は約42万円になりました。道の駅の動向を見てみると、やはり連休や行楽シーズンに伴う5月、8月、10月での売上げが多いことが表をみて分かります。また、これに伴う販売手数料(町への寄付金は頓原庁舎が4万2千円、道の駅頓原が8万4千円となり、平成24年度の総額は約12万円となりました。

この寄付金は今後も事業に有効活用することになっていますので、「飯南町環境支援自販機」をご利用いただきますよう、よろしくお願ひします。

飯南町環境支援自動販売機売上表



飯南町環境支援自動販売機売上表(単位:円)

時 期	道の駅頓原		頓原庁舎		計	
	売 上	手数料(20%)	売 上	手数料(20%)	売 上	手数料(20%)
2012年4月	26,530	5,306	14,310	2,862	40,840	8,168
5月	51,140	10,228	15,080	3,016	66,220	13,244
6月	25,160	5,032	9,660	1,932	34,820	6,964
7月	36,880	7,376	23,250	4,650	60,130	12,026
8月	55,480	11,096	28,280	5,656	83,760	16,752
9月	31,830	6,366	21,830	4,366	53,660	10,732
10月	42,370	8,474	10,890	2,178	53,260	10,652
11月	30,800	6,160	11,640	2,328	42,440	8,488
12月	21,730	4,346	14,910	2,982	36,640	7,328
2013年1月	22,750	4,550	8,520	1,704	31,270	6,254
2月	22,070	4,414	23,100	4,620	45,170	9,034
3月	28,420	5,684	13,530	2,706	41,950	8,390
4月	25,280	5,056	21,210	4,242	46,490	9,298
計	420,440	84,088	216,210	43,242	636,650	127,330

ご

みの出し方の
お願い

収集できなかった理由として最も多かったのは、「ごみの出し方の間違い」でした。これは、「資源物専用」の袋にカン・ビン以外のものが入っていることなどがあげられます。次に多いのが「氏名の記載なし」でした。

ごみの出し方については、再度「家庭ごみの分け方・出し方」をご確認ください。皆様のご協力をお願いします。(飯南町のホームページからダウンロードができます。ご利用ください。)

①資源ごみは、食べ物、飲み物が入っていた容器(ビン・カン)をきれいに洗ってだしましょう。

※入浴剤容器は資源ごみではありません。②袋には名前を書いて出しましょう。

収集できない理由	件数
①ごみの出し方の間違い	64件
②氏名の記載なし	20件
③袋の間違い	10件
④容量を超えている	3件
⑤ごみ袋を2重にしている	2件
⑥その他	8件
合 計	107件

(H24・10～H25・3)

■お問い合わせ
いいしクリーンセンター
電話 72・92117
住民課 電話 76・22113

飯

南町立図書館にお越しく下さい

4月から図書館事務員として勤務しています。成田です。飯南町みなさんに、図書館や本をもっと身近なものに感じてもらえるよう、今後は本に関する情報発信をはじめ、館内の環境づくりや地域施設との連携を図っていききたいと思います。

本に関することなど気軽に「ご相談下さい。皆さんの来館をお待ちしています。」



新事務員の成田恭子さん

や

まと芋焼酎「琴引の月」が完成

飯南町特産のまと芋を使用した本格やまと芋焼酎「琴引の月」が完成しました。

この焼酎は飯南町産100%のまと芋を使用しているのももちろん、製造者も地元「赤名酒造」



琴引の月

となり、以前製造していた「八丁蜻蛉」から全てがリニューアルされています。

杜氏さんによると「香りが非常に良く、すっきりとした仕上がり」ということで、琴引にかかる月のような澄んだ味わいの焼酎となっています。

720ml瓶入りと1升瓶入りの2種類が販売され、今年は720ml換算で1400本販売される予定です。町内小売店で取り扱っていますので、飯南町の新しい特産品としてぜひご利用ください。

飯

平成24年度
南町住民提案型事業活動報告

昨年度採択した住民提案型事業の活動報告をします。



水鉄砲大会の様子

【団体名】 あかとんぼ 代表者 別木 由則
【事業名】 大人と子どもが楽しめる町づくり事業
【事業概要】 水鉄砲大会開催など、大人と子どもが飯南町で共に楽しみ活動することで、飯南町の魅力を知り、新たな地域の結びつきやネットワークを構築していく取り組み。

【団体名】 加エタグループ こもれび

【事業名】 飯南町産野菜の加工販売促進事業
【事業概要】 町内外の多くの人達に地域食材への関心を持ってもらうため、地元でとれた野菜を使った加工品の新商品開発や販売への取り組み。

広

報いゝなんが
全国4位に
選ばれました

全国の自治体が発行する広報紙を対象とした「平成25年全国広報コンクール」において、昨年の広報8月号の表紙が「一枚写真の部」で3席(4位)に選ばれました。受賞した表紙は、飯南町ふるさ



全国和牛能力共進会
へ出場決定

との森で水遊びに夢中になる子どもの写真を使用したものです。今後も町民の皆さんに親しんでいた紙面づくりを目指していきますので、よろしくお願ひします。

生きがい村

保健 医療 介護 福祉

推進センター

●飯南病院 電話72・0221 ●来島診療所 電話76・2309 ●保健福祉センター 電話72・1770

飯南 便利

食中毒にご注意を！

高温多湿の梅雨から夏にかけては食中毒が発生しやすいという認識を持っている方は多いと思います。予防意識を持つとともに、食中毒を起こしやすい行動をとっていないか振り返ってみましょう。食中毒の発生原因は様々ありますが、特に梅雨の時期に多いのは細菌性食中毒です。予防のため、次のことに気をつけましょう。

1 食品購入時・保存時

①肉・魚・野菜は新鮮な物を購入する。②トレイの肉・魚を購入し、持ち帰る時は水分がもれないよう、ビニール袋に分けて包む。③生鮮食品など温度管理が必要な食品の購入はできるだけ買い物の最後にし、早めに持ち帰る。④トレイの肉・魚はビニール袋などで包んだままにし、他の食品に肉汁などがつかないようにする。⑤肉・魚・卵を扱う時は扱う前と後に必ず手を洗う。

2 下準備・調理時

①食材を扱う時は扱う前と後に必ず手を洗う。②生の肉や魚を切った後に生で食べるサラダや果物を切らない。(肉用・魚用・野菜

用と用途ごとに包丁やまな板を用意するのが望ましいですが、難しい場合は熱湯をかけるだけでも効果がありません。③冷凍してあるものは解凍したらすぐに使用し、再度冷凍しない。④包丁、食器、まな板、ふきん、たわし、スポンジなどは使った後すぐに洗剤と流水でよく洗い、定期的に熱湯をかけて消毒したり漂白剤につける。⑤加熱する食品は十分に加熱する。⑥料理を作ってから食べるまでに2〜3時間以上おく場合は、室温に放置せず冷蔵庫に入れる。

3 残った食品の保存時

①きれいな器具、皿を使って保存する。②残った食品は早く冷えるよう、浅い容器に小分けして保存する。③時間が経ち過ぎている、不安な場合は思い切って捨てる。

また、酢・梅干し・わさびなど抗菌作用の食品を摂ることも食中毒予防になります。パセリ・竹の皮などは殺菌もしくは解毒作用を持っています。皆さんの生活の中で取り入れられそうな予防策があれば是非実行してみてください。

こんにちは
中山間地域研究
センターです。

田植えを行いました

- 中山間地域研究センター 電話0854・76・2025
- ホームページ <http://www.pref.shimane.lg.jp/chusankan/>

今年は春先の低温で苗の生育が若干遅れたものの、赤名圃場では例年どおり5月1日から田植えが始まりました。5月8日には県の奨励品種を決める試験田の田植えを行いました。

試験なので毎年、同じ時期に決められた方法で3本づつ苗を手植えします。品種は酒米4品種とうるち米4品種です。今年は当センターの職員18人の早乙女？が植えました。



難波 喬さん

瑞宝双光章

難波 喬さん(井戸谷)

難波喬さんは、教諭・教頭・校長として町内小学校などに勤務し、僻地の小規模小学校の実態や特徴を生かす学校運営に努め、教育力の向上に貢献されました。

また、退職後には赤来町教育委員長、飯南町教育委員長などを歴任され、中高一貫教育の推進に尽力し、更に発展した保小中高一貫教育を提唱され、この考え方は飯南町の教育の柱となっています。

旭日単光章

後藤 英夫さん(町区)

後藤英夫さんは、卓越した統率力により飯南町商工会誕生に貢献し、平成19年4月に初代会長に就任され、活力ある地域づくりに尽力されました。

また、平成15年6月に島根県商工会連合会の理事に就任し、平成21年6月には副会長に就任。県内小規模事業者に対する経営改善普及事業の強化と各種事業の効率的な実施に尽力されました。



後藤英夫さん

春の叙勲
おめでと〜うございます
〜飯南町から2名の方が受けられました〜

保健福祉 便利

神楽を座ってできる体操にアレンジした「神楽サイズ」

八神いきいき元気教室の皆さんがぼたんまつりで披露されました。

けっこうハードですが、年齢関係なく楽しんで踊ることができます。



わざと空気を抜いた不思議なボール「がんばるーんボール」

楽しそうにがんばるーんボールを行うピーチ会の皆さん。なにより、お腹から笑うことが健康の秘訣です！

飯南町では、閉じこもり予防、認知症の早期発見、介護予防普及啓発、健康教育を目的とし、地域全体で元気で長生きできることを目指して、介護予防事業を実施しています。

特に身近な地域で運動教室を行うことで、出かけやすく、笑いのある中で、楽しく介護予防を学べることを目的とし、がんばるーん体操教室を実施しています。

今回はその中でも、月2回定期的に教室を行っている、「八神いきいき元気教室」と、「ピーチ会」(頓原地区)さんのご紹介をします。

定期的に出かけ、皆さんと一緒に体操を続けることで、ストレス解消と筋力アップが同時にできます。ぜひ皆さんも参加してみませんか？お問い合わせは、保健福祉課保健師まで。

放送大学10月生を募集しています

放送大学では平成25年度第2学期(10月入学)の学生を募集中です。
放送大学はテレビ等の放送やインターネットを通して学ぶ通信制の大学です。心理学・福祉・経済・歴史・文学・自然科学など、幅広い分野を学べます。資料を無料で差し上げていますのでお気軽にご請求ください。出願期間は8月31日までです。
大学説明会(出雲会場)
日時/7月7日(日)10時~11時半
場所/出雲中央図書館2階会議室
■お問い合わせ
放送大学島根学習センター
電話0852・28・5500

振り込め類似詐欺にご注意ください

株や外国通貨等を購入する手口で、松江市内で1000万円、隠岐郡内で1140万円の被害が発生しています。レターパックやゆうパックに現金を入れることはできません。不審な郵便物・電話があれば、最寄りの駐在所にご相談ください。

■お問い合わせ
雲南警察署
電話0854・45・9110

特設人権相談所を開設します

人権擁護委員はあなたの街のパートナーです。相談は無料で秘密は守ります。お困りのことがありましたらご相談ください。
日時/6月3日(月)10時から13時
場所/保健福祉センター・来島保健センター
■お問い合わせ
住民課 電話72・0311

定期専門相談を行っています

雲南保健所では専門相談員による定期相談を開催しています。ご家族や関係者の方からの相談にも応じています。お気軽にご相談ください。

こころの健康&もの忘れ相談

6月12日(水)/7月10日(水)
13時から15時
アルコールによる困りごと相談
6月17日(月)/7月22日(月)
13時から15時
※会場はいつでも雲南保健所です。

■お問い合わせ
雲南保健所健康増進グループ
電話0854・42・9642

三瓶小豆原埋没林公園
6月は飯南町民の方は入場料が無料です

三瓶小豆原埋没林公園では市町村別入場無料キャンペーンを実施しており、抽選の結果、飯南町は平成25年6月が入場無料月となりました。

この機会にぜひ三瓶小豆原埋没林公園にお越しください。

※お越しの際は、免許証等の住所を確認できるものを受付でご提示ください。

■お問い合わせ
三瓶小豆原埋没林公園
電話0854・86・9500

〈今月の人権標語〉

「家族でつくる人権標語」優秀作品から
ありがとう
言って言われて
いい気持ち

志々小学校二年 いしだ さやかさん
保護者 石田 宏治さん
標語に込められた思いを町民みんなで意識し、差別や偏見のない明るいまちづくりをめざしましょう。

土砂災害に注意してください

これから梅雨の時期をむかえ、がけ崩れや土石流等の土砂災害が発生するおそれがあります。土砂災害から身を守るため、早めの避難を心がけてください。

雨が止んだ後も、地盤がゆるみ土砂災害の危険性が高まっています。がけ地などから離れた部屋で過ごすようにし、2階などで就寝するよう心がけてください。

福祉・保育の『就職フェアしまね』が開催されます

福祉職場で働きたいと考えている方を対象に、福祉サービス事業所の採用担当者による面接相談など就職に関する相談、情報提供や就職活動に関するガイダンスを行います。

当日は、求職登録もできますので、お気軽にご参加ください。

内容
●参加法人、事業所担当者によるワンポイントPR
●各ブースにて事業所概要や採用予定などについて説明

俳句

故郷の歴史に残る大桜
無情とは花の盛りの嵐かな
一ト息をついて桜の花の中
訪へば故郷花の真つ盛り
花風夢のかげらの舞ふ如く
ぐい飲みや我も座に入り夜桜見
早や仕舞ひ夜桜見にと浮かれけり
箸紙に一句したたむ花見かな
若木にも負けじと咲けり老桜
一つづつ積む幸せや花万葉

短歌

双子座の星を探さむわが少女星座ガイドをめぐる春の夜
災害に遭いても自然は変わりなし花を見上げる唄の一人
何気なく春物衣料を見て立てば美人店員つかず離れず
庭先の満開櫻に容赦なく季節外れの雪吹きつける
唐突に雨をつれ来し春の雷こころ乱して唐突に去る
鐘の音に落花ふりしく法の庭春爛漫のひとひ暮れゆく
アベノミクスに復興加速願いつつ「千年の大計」高台に移転
花びらに季節外れの雪降りて入学生が家路を急ぐ
病みあとの身をいたわりて歩む夫夕茜せり立秋の雲
一年をかけて咲きにし水仙に春の風の無情に泣けり
春風の肌冷たき朝にも子供らの声聞こゆ三陸に
ゆるやかに大時計の振り子ゆれてをりのち一つはいに白木蓮の咲く
己が手で己が体に注射する生きねばならぬ妻の介護に

赤名短歌会 四月詠草

岩佐 恒子
三島 久恵
本間 麗子
難波 幾子
澤田 久美子
吉川 暎子
澤田 勝登
島田 勝信
源 光子
門所 詠子
清原 豊明
石田フクエ
中村三四二

琴峯華俳句会会員作品抄(桜)

安部 豊枝
石田シヅカ
奥野 王青
垣内 良野
佐々木康子
原 コウ女
政本 進美
源 雨光
森 征子
垣内 峯雅

すこやかに 4月届出分

新生児
岸 めいな
芽依奈 ちゃん
米原 夕莉 ちゃん
直樹(頼原)

やすらかに 4月届出分

お名前
垣内 富代様
那須 翼様
板垣 満様
三島 宏介様
景山 富子様
原田 ミサヲ様
藤原 茂子様
木村 功二様
親族 昭雄(保賀)
紳吾(上米島)
茂(都加賀)
義巳(寺沢)
隆夫(都加賀)
達夫(獅子)
福人(上赤色)
朝子(敷波)



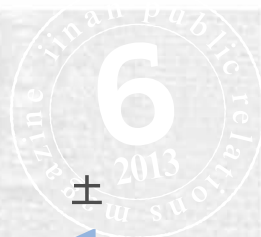
今月の表紙

今月の表紙は、谷笑楽校周辺で開催された「谷間の楽校 自然と遊ぶ」での「コマ」です。植物ガイドさんに教わった食べられる山野草を、子どもたちは楽しそうに探していました。

まちのスケジュール

2013年 平成25年 6月分

教育 健康・保健 文化・体育 その他



日	月	火	水	木	金	土
5/ 26	5/ 27	5/ 28	5/ 29	5/ 30	5/ 31	1
2	3	4	5	6	7	8
			+ 子育て支援センター「ほっと。Café」(来島保健センター) + 雲南市・飯南町中学校総合体育大会(雲南市)く〜6日	+ 乳児健診(保健福祉センター) + 交通安全教室(頼原小)	+ 授業公開日・親善球技大会(頼原小)	+ 奉仕作業(桜ヶ台・さつき・来島保育所) + 泥おとし神楽共演大会(谷体育館)
9	10	11	12	13	14	15
+ ポピー祭(東三瓶フラワーパレー)	+ 行政相談(憩いの郷衣掛)	+ 保育公開日(さつき・来島保育所)	+ 子育て支援センター「ほっと。Café」(来島保健センター) + 定期巡回相談(保健福祉センター) + 雲南市・飯南町中学校陸上大会(雲南市)	+ 消防団員部隊訓練(赤名山村広場) + 授業公開日・三世代体験活動(志々小) + ふれあいグラウンドゴルフ(志公・八神山村広場)	+ グラウンドゴルフ大会夏の陣(谷公・赤名山村広場)	
16	17	18	19	20	21	22
		+ 青少年健全育成会議総会・研修会(みせん)	+ 子育て支援センター「ほっと。Café」(来島保健センター)	+ 授業公開日・救急法講習会(来島小)	+ 保育公開日(桜ヶ台保育所)	+ 子育てサロンこもちゃん(谷笑楽校) + いちりナイトウォークラリー(志公・さつき会館周辺)
23	24	25	26	27	28	29
		+ 飯南町音楽祭(頼原中)	+ 子育て支援センター「ほっと。Café」(来島保健センター) + 授業公開日・救急法講習会・地区懇談会(赤名小)		+ 保育公開日(赤名保育所)	
30	7/ 1	7/ 2	7/ 3	7/ 4	7/ 5	7/ 6
+ 飯南町消防操法大会(赤名操法訓練場)						

し尿汲取り日

汲取り地区	汲取り日
頼 原 々	7日(金)10日(月)
赤 名	3日(月) 4日(火) 20日(木)21日(金)
来 島	12日(水)14日(金)

資源物

収集地域	収集日
頼 原	19日(水)
赤 来	26日(水)

金属類・粗大物

収集地区	収集日
頼 原 連 担 地	24日(月)
八 神 連 担 地	26日(水)
頼原・八神連担地以外	25日(火)
赤 名 連 担 地	17日(月)
来 島 連 担 地	19日(水)
赤名・来島連担地以外	18日(火)

ガラス類

収集日
10日(月)
12日(水)
11日(火)
3日(月)
5日(水)
4日(火)

【頼原地域】電話72・1401 【赤来地域】電話76・2441

※決められた日時をお守りください。

【いいしクリーンセンター】電話72・9217

●町の人口5,437人(前月比-5人) ●男性2,551人 ●女性2,886人 ●世帯数2,148戸 H25.5.1 現在

広報 いーなん 5月号

小さな田舎からの「生命地域」宣言
いのち彩る里 飯南町